



地域で見守り活動を進める たい **大館市見守り隊**

問 長寿支援課高齢者福祉係 ☎43-7056

■市民を見守りたい

市の人口のうち、65歳以上の高齢者が占める割合(高齢化率)は31・3%と、実に3人に1人が高齢者で、これは全国平均(22・7%)を大きく上回っています。

高齢者のみの世帯や単身世帯は今後さらに増加すると予想され、これまでも、民生委員や地域包括支援センターなどが、地域での見守り活動を積極的に進めてきましたが、高齢者の安否確認や異変に気付くよう、日常的に見守る体制の充実を図ることが急務となっていました。

このため、市では地域見守り活動を強化し「市民を見守りたい」という気持ちを込めて、新たな見守りネットワーク「大館市見守り隊」を発足しました。

■見守り隊は 民間事業所の皆さん

見守り隊は、市民の生活に密着した仕事をしていて、日常的に各家庭を訪れる機会の多い民間事業所などの方々にご協力をお願いしています。

それぞれの仕事の範囲内で、普段とは異なるようなことに気付いたときには、すぐに市に情報をお寄せもらい、出来るだけ早く適切な対応が取れるようないようにするものです。また、

見守り隊は、仕事で訪れて世帯の異変に気付いたときに情報を寄せてもらう方々で、電話を掛けたり各世帯を訪問したりして、相談を持ち掛けるようなことはしません。

見守り隊を名乗る不審な訪問者や電話には、ご注意ください。

異変は高齢者だけに限らず、児童虐待や家庭内暴力などの非日常的な事態も情報提供の範囲としています。

現在は、79事業所に活動しているのですが、今後も幅広く協力を呼び掛け、支援の輪を広げていく予定です。

■職員見守り活動も推進

市では、大館市見守り隊活動と併せて「職員見守り活動」に取り組みます。全職員が、本来の業務以外や日常生活の中で見守り活動に努め、より一層皆さんの生活に心を配っていきます。また、日常の困りごと相談の窓口を掲載した「緊急連絡先」チラシを、今月の広報と一緒に配布しますので、困ったときに連絡が出来るよう目立つところに張ってご活用ください。